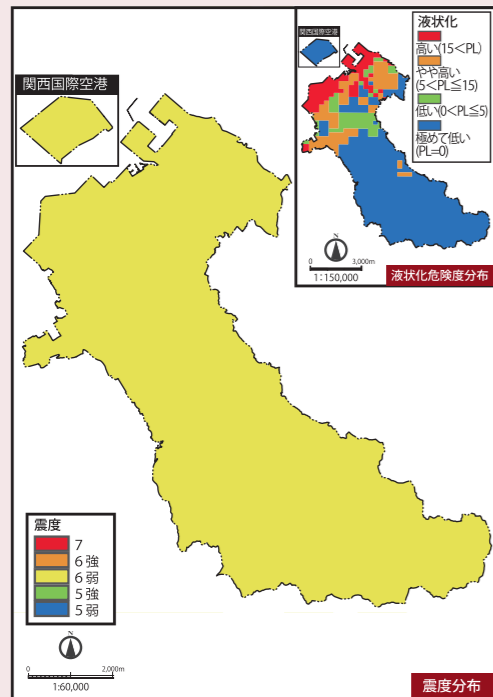


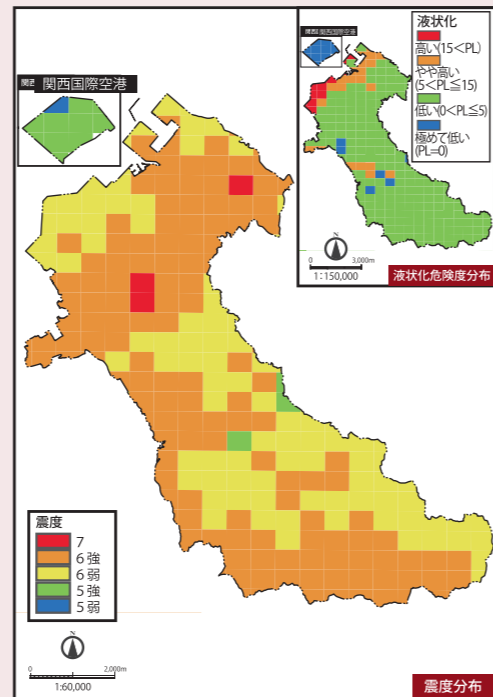
地震・津波

泉佐野市域に最も大きな被害をあたえる地震として、「南海トラフ地震」(プレートの境界で発生する海溝型地震)と「中央構造線断層帯地震」(プレート内部で発生する活断層型地震)があります。下記のマップは、この地震で、どのくらいの震度が予想されるかを示したものです。

南海トラフ地震



中央構造線断層帯地震



南海トラフ地震は、今後40年以内で90%程度の確率で発生し、規模はマグニチュード8～9、市内の広範囲で震度6弱の地震動が予測されています。

		南海トラフ地震	
建築物の被害	全壊	232	
	半壊	2,067	
人的被害(*)	死者	※1 86 (7)	
	負傷者	※1 694 (221)	

※1：死傷者数は津波からの早期避難率が低い場合の人数。()は津波からの避難が迅速な場合の人数

出典：南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会資料(大阪府)平成25年度

直下型地震のうち、泉佐野市域に最も大きな被害を及ぼすと考えられているものは中央構造線断層帯地震で、これは今後30年以内に0.008～0.3%の確率で発生し、規模はマグニチュード8程度、震度5強～7と予測されています。

		中央構造線断層帯地震	
建築物の被害	全壊	6,535	
	半壊	6,423	
人的被害(*)	死者	92	
	負傷者	1,271	

出典：大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書 平成19年3月

液状化現象について

ゆるく堆積した砂の地盤に強い地震動が加わると、地層自体が液体状になる現象のことです。

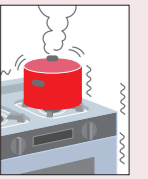
液状化が発生しやすい場所は、地下水位の高いゆるく堆積した砂地盤などで、例えば、埋立地、干拓地、昔の河道を埋めた土地、砂丘や砂州の間の低地などがあげられます。海沿いの低湿地で発生しやすいと思われていますが、条件を満たせば内陸の平野部でも発生します。



地震発生時の心得

家庭で屋内にいるとき

- あわてて外に飛び出さないようにしましょう。
- 料理や暖房などで火を使っている場合、その場で火を消せるときは火の始末、火元から離れているときは無理に火を消しに行かないで、まずは身を守り、落ち着いたら火を消しましょう。
- 頭を守り、家具が倒れてこないところに身を伏せましょう。
- 重い家具の近く、電灯の真下などから離れましょう。



人が大勢いる施設(大規模店舗などの集客施設)にいるとき

- 吊り下がっている照明などの下から退避しましょう。
- あわてて出口や階段に殺到しないようにしましょう。
- 買い物中なら、買い物カゴや鞆で頭を守り、店員の指示に従いましょう。



エレベーターに乗っているとき

- すべての階のボタンを押し、すぐに降りましょう。



屋外にいるとき

- ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、これらのそばから離れましょう。



自動車運転中

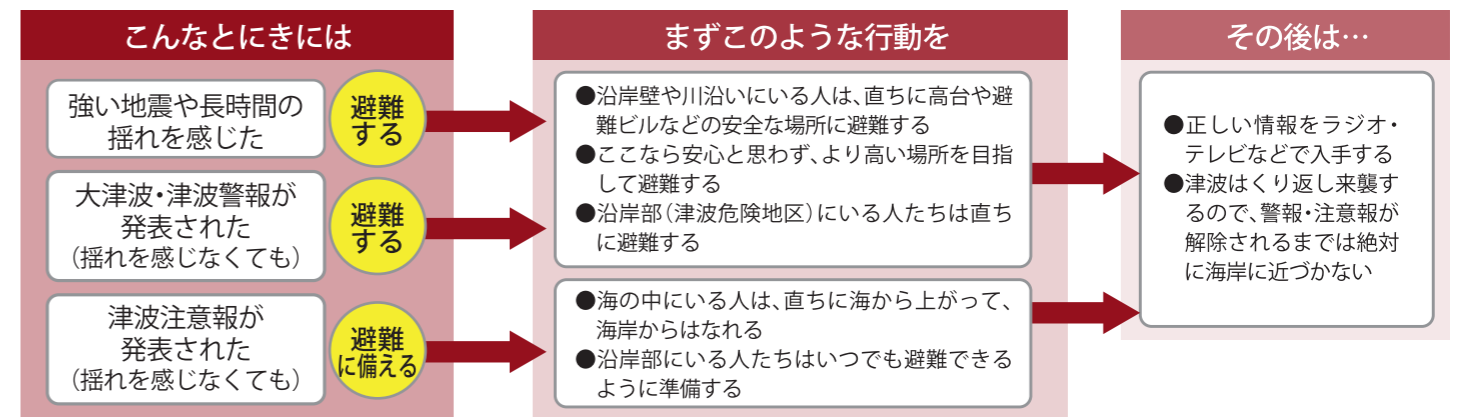
- あわてて急ハンドルや急ブレーキをかけず緩やかに速度を落としましょう。
- ハザードランプを点滅して周りの車に注意を促し、道路の左側に停止しましょう。
- ドアはロックせずにキーを差したまま避難しましょう。



津波発生時の心得

津波から命を守る対応チャート

津波から身を守るには「逃げる」しかありません。チャートに従って自分の命を守るため早めに避難しましょう。



東日本大震災で役に立った避難のための三原則

原則1 「想定にとらわれるな」 相手は自然、その想定を超える事態も当然あり得ます。

原則2 「最善をつくせ」 「ここまで来ればもう大丈夫だろう」ではなく、そのときできる最善の対応行動をとりましょう。

原則3 「率先避難者たれ」 まず自分が率先して避難しましょう。その姿を見て、ほかの人も避難し、結果的に多くの人の命を救うことにつながります。

出典：岩手県釜石市の津波防災教育



自宅の場所に○印をつけましょう!
 あなたの自宅付近は何色でしたか? 該当する色を○で囲みましょう!
 0.01~0.3m未満 0.3~1.0m未満 1.0~2.0m未満
 2.0~3.0m未満 3.0~4.0m未満
 自宅が浸水区域(着色部分)にある方は、「津波発生時の心得」32ページを確認してください。

南海本線を目標に避難

津波浸水想定
 大阪府が平成25年8月に公表した南海トラフ巨大地震による津波の浸水想定区域と浸水深を示しています。

津波
 津波到達時間 81分
 最大津波水位 3.8m

避難が遅れた避難者が緊急に、一時的に避難するための施設

津波は繰り返し襲来するため、避難指示が解除されるまでは自宅に戻らない

緊急避難場所

津波避難ビル

津波浸水想定区域

- 3.0~4.0m未満
- 2.0~3.0m未満
- 1.0~2.0m未満
- 0.3~1.0m未満
- 0.01~0.3m未満

津波警報時開設予定避難場所

- 立退き避難区域
- 津波注意報時の立退き避難地区
- 注意喚起区域

防潮ライン
 TP+0.0m 堤防の高さ*
 (0m) 海拔

津波警報時開設予定避難場所
 ○○○○○○

津波時一時避難場所(津波避難ビル)

名称	住所	高さ	階数	名称	住所	高さ	階数
大阪公立大学りんくうキャンパス	りんくう往来北 1-58	4m	5階	市営松原団地住宅1棟から4棟	松原3-2~3	4m	5階
SISりんくうタワー	りんくう往来北1	5m	56階	泉佐野ルーテルこども園	湊3-13-11	2m	3階
関空ホテルサンプラスユタカ	湊3-3-4	5m	8階	サーバス泉佐野	下瓦屋3-15-5	4m	9階
サンシティ羽倉崎	羽倉崎4-1-5	5m	10階	りんくうエルガビル	りんくう往来南2-2	4m	10階
シティホテルエアポートプリンス	若宮町6-3	9m	9階	りんくうタウン駅ビル	りんくう往来北1	5m	2階